

【2026年1月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報 1月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、1月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「ピックアップ車の盗難」(盗難事件)

1月10日早朝、サンホセ市パバスで、路上駐車していたピックアップ車が盗難された。監視カメラに犯行の一部始終が残っていたという。

「犯罪グループの摘発」

1月15日、サンホセ市及びクリダバ市で5件の家宅捜索が行われ、不法に銃を作成し密売していたグループが摘発された。メンバー2人が逮捕され、銃の部品やマリファナ2トンが押収された。

「26歳男性、射殺される」(殺人事件)

1月23日午前5時、サンタアナ市のショッピングセンター内にあるバー前で、客の2人がバーから出たところ、車に乗った男2人と口論になり、銃の撃ち合いになった。26歳男性は後に死亡し、19歳男性は負傷した。

「男性2名、射殺される」(殺人事件)

1月26日午前1時、サンホセ市サンセバスティアンで、男性2人と女性1人がバイクに乗った犯人に銃で撃たれ、男性2人は死亡、女性は重体だという。

「警備会社からコカイン押収」(麻薬関連事件)

1月28日、サンホセ市バリオロスアンヘレスにある警備会社事務所内から、コカイン約400キロが押収された。このコカインはアメリカに送られる予定だったという。

「20歳男性19歳男性、射殺される」(殺人事件)

1月29日午後9時半、サンホセ市サンセバスティアンで、バイクに乗った男2人組が路上駐車していた車に向かって発砲した。車内にいた20歳と19歳男性は死亡、29歳男性は負傷した。車内には他にも2人いたが無事だったという。警察は犯罪グループ間の抗争に起因した犯行と見ている。犯行に使われたと思われるバイクは間もなく発見されたが、盗難車だったという。

●リモン県

「ボート下部からコカイン発見」(麻薬関連事件)

1月12日、リモン市モインで、コロンビアから来たボートの下部に重りを付け、海に浮かばないように細工した袋6個がついているのが発見された。袋の中からはコカイン計120包が発見された。

「29歳男性16歳男性、射殺される」(殺人事件)

1月26日午後6時、リモン市シエネギータの私有地内で、複数のグループで銃の撃ち合いとなり、29歳男性と16歳男性が死亡した。

●プンタレナス県

「17歳少年、射殺される」(殺人事件)

1月1日午後7時、ブエノスアイレス市とコトブルス市の境にある農場の中をバイクで何度も走って通り過ぎた者があり、男性2人が騒音について文句をつけて口論になり、内1人がバイクに乗っていた17歳の少年の頭を殴った。バイクに乗っていた者は一度現場を去ったが、17歳少年のみ現場に戻ってきたところ、銃で撃たれて殺された。

「62歳女性、射殺される」(殺人事件)

1月11日午前4時過ぎに、ガラビト市タルコレスで62歳女性が銃で撃たれ殺された。被害者の娘婿(46歳)が被害者宅を訪れ、2人の間で口論になった後発砲したという。その直後に別の男性とも言い争いになり、相手に軽い怪我を負わせた後、自殺した。

「麻薬輸送中のコロンビア人逮捕」(麻薬関連事件)

1月20日、オサ市マタパロから74キロ南西沖で、走行中のボートから6452包のマリファナが発見された。各包約550グラムのマリファナが入っており、3,548キログラムあると想定されている。乗っていたコロンビア人3人は逮捕された。

「30歳女性、射殺される」(殺人事件)

1月25日午前10時半、オサ市の自宅内で、30歳女性が49歳男に銃で撃たれて殺された。犯人は間もなく自殺した。2人は同棲していたという。

●アラフエラ県

「火災現場から遺体発見」(殺人事件)

1月23日正午、アラフエラ市デサンパルドスで、森の中にあった4メートル四方の小屋が火事で燃えているという通報があり、消防が駆けつけた。焼け跡から遺体が発見されたという。

「24歳女性、刺殺される」(殺人事件)

1月29日午前4時半、サンカルロス市の自宅で、24歳女性が同棲相手に刃物で何回も刺され殺された。事件は被害者女性の5歳の娘の目の前で起きたという。犯人は一度逃げたが間もなく逮捕された。

●カルタゴ県

「男性3名、射殺される」(殺人事件)

1月1日午後5時45分に、ラウニオン市リンダビスタで、複数のグループが麻薬の消費・密売に使用されている小屋に向かって発砲。17、18、20歳の男性3人が射殺された

「農場内から遺体発見」(殺人事件)

1月6日朝、ヒメネス市の農場内に28歳男性と23歳女性(2人は兄妹)が埋められているのが発見された。両者は12月末から行方不明になっていたという。

●エレディア県

「誘拐された若者、警察に救出される」(誘拐事件)

1月21日未明、サラピキ市で、5人組の男が若者宅に押し入り若者を連れ去った。通報を受けた警察官は間もなく犯人の車を発見し、被害者を助け、犯人を逮捕した。その際に銃の撃ち合いになったが負傷者は出なかった模様。被害者は1月18日に発生した同市のミニスーパーにおける強盗犯と見られており、強盗事件と今回の誘拐事件の関係性を警察は捜査している。

●グアナカステ県

「レンタルハウスの観光客が襲われる事件増加」(強盗事件)

ここ数か月、Airbnbを通じてレンタルした家の中で、観光客が強盗に遭う事件が増えている。一番最近起きた事件は、1月8日にグアナカステ県ティララン市で発生した。強盗犯3人がレンタルハウスに押し入ったが、通報を

受けた警察官が駆けつけたため、犯人と撃ち合いになった。犯人の1人が死亡、2人は逃走した。被害に遭ったアメリカ人観光客4人に怪我はなかったという。司法警察によると、プンタレナス県のウビータ、ドミニカル、コバノ、さらにグアナカステのレンタルハウスで襲われたケースが多いという。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL : (506) 2232-1255
FAX : (506) 2231-3140
E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または jun.sakurai@mofa.go.jp (櫻井) まで